

# 一宮市新水道ビジョン（案）市民意見提出制度に寄せられた意見と意見に対する考え方

●意見募集期間：令和3年2月8日（月）～3月8日（月）

●意見提出件数：10件（意見提出者数4人）

## 【意見の概要と意見に対する考え方】

番号	意見の概要	意見に対する考え方
1	・管路の漏水対策とはどのようなことをするのですか。	・管路の漏水調査を実施し、その結果に基づき修繕や更新を行っています。
2	・省エネルギー型設備の導入とはどのようなことをするのですか。また、どの程度の効果があるのですか。	・配水量、取水量に応じて、ポンプの回転数を変えて運転する設備を導入することなどで消費電力を抑えることができます。 一般的には、ポンプの回転数を10%下げた場合には、消費電力が27%程度低減できると言われていています。
3	・概要版の水道料金が同規模自治体と比べて安く設定されているとはどのような意味ですか。 また、建設改良事業や修繕が実施可能であることが必要とどのような意味ですか。伝わりやすい文章に修正した方が良いと思います。	・当市の水道水の水源は、水質が良好であることから浄水に要する費用が安価であり、安い料金設定で提供することが出来ています。 後段の部分について、ご意見の趣旨を踏まえて「建設改良事業や修繕が実施可能であることが必要です。」を「施設の修繕や更新に要する費用を賄うことができる料金設定が必要です。」に修正します。なお、概要版とともに詳細版も修正します。
4	・概要版の給水収益に対する企業債残高の割合とはどのような意味ですか。もっと分かりやすい表現にした方が良いと思います。	・ご意見の趣旨を踏まえて「給水収益に対する企業債残高の割合は、高い状況です。」を「同規模自治体と比べて、企業債残高は高く、料金収入による収益は低い状況です。」に修正します。なお、概要版とともに詳細版も修正します。
5	・概要版の残留塩素濃度は基準値以上を確保しつつ低い値とはどのような意味でしょうか。 また、継続して安全な水の提供に取り組むとありますが、もっと伝わりやすい表現にした方が良いと思います。	・残留塩素濃度は、法令により基準値以上を確保することが定められていますが、濃度が高くなると塩素臭くなるため、基準値以上で低い値の方がよりおいしい水を提供することができます。 後段の部分について、ご意見の趣旨を踏まえて「継続して安全な水の提供に取り組みます。」を「基準値以上を確保しつつ、安全でおいしい水の提供に取り組みます。」に修正します。
6	・概要版について、災害時の各種マニュアル等を策定することが目的ではないと思います。 また、災害時行動の迅速化とありますが、もっと分かりやすい表現にした方が良いと思います。	・ご意見の趣旨を踏まえて「上下水道事業業務継続計画や各種マニュアルを策定、改善することで災害時行動の迅速化を推進しています。」を「災害時に早い対応が出来るように、上下水道事業業務継続計画や各種マニュアルを策定し、訓練を行っています。」に修正し、「今後も各種マニュアル等の充実をしていくことが必要です。」を「今後も災害時により早い対応が出来るように訓練を重ね、各種マニュアル等を充実していきます。」に修正します。なお、概要版とともに詳細版も修正します。
7	・施設や管路の耐震化のほかに対策はされていないのですか。	・指定避難所に指定されている一部の小中学校に応急給水栓を設置しています。 応急給水栓は、浄水場や配水場からの給水ルートとなる管路の耐震化が完了した指定避難所から順に設置しています。
8	・広域化・共同化について何か実施されているのでしょうか。	・近隣市町とともに愛知県が主催する会議に出席し、検討をしています。
9	・人材育成・技術継承について何か実施されているのでしょうか。	・内部や外部の研修に積極的に参加し、知識・技術の習得に取り組んでいます。
10	・水道台帳の拡充とはどのようなことをされるのでしょうか。	・電子化された配管図のシステム機能向上や維持管理情報の蓄積・活用により適切な維持管理と計画的な更新に役立っています。